

# 世界史 授業 No. 1 テーマQ.&A.プリント

## 1. 今日のテーマ・クエスチョン

### 1 万年前の地球環境の大変化と人類史との関係とは？

## 2. テーマ・アンサーのキーワードをピックアップ

※教科書該当ページ（P. 12・13）の中から見つけよう！

約20万年前には、現在のわれわれの直接の祖先である（ 1 ）などの新人があらわれた。彼らは小さな石器を槍の穂先や矢じりにもちいたり、動物の骨や角を加工して釣針などをつくり、その食生活を豊かにしていった。また、フランスの（ 2 ）やスペインのアルタミラにみられるような洞穴絵画や、多くの女性裸像の彫刻を残した。このように、人類がおもに打製石器をもちいて狩猟・採集の生活を営んでいた時代を（ 3 ）という。

約1万年前に（ 4 ）がおおると、温暖化にともなって地球の自然環境は多様に変化していった。人類が新しい環境に適応していくなかで、約9000年前、乾燥化がすすんだ西アジアにおいて麦の栽培とヤギ・羊・牛などの飼育がはじまった。この地で成立した（ 5 ）・牧畜により、人類史はそれまでの狩猟・採集を中心とした獲得経済から生産経済に移るという大きな変革をとげることとなった。食料の安定とともに人口はふえ、人々は集落に定住して織物や土器をつくり、石臼や石斧などの磨製石器をもちいるようになった。（ 6 ）の始まりである。このような初期農耕民の新石器文化は、世界の他の地域でもそれぞれの環境に適した形で広がっていった。

### <記入欄>

- 1 ( ) 2 ( ) 3 ( )  
4 ( ) 5 ( ) 6 ( )

## 3. 今日のテーマ・アンサー（テーマ・クエスチョンの答）確認

※今日のノートに取った内容や2.でピックアップしたキーワードを参考にしよう。

T. Q. 「1 万年前の地球環境の大変化と人類史との関係とは？」

T. A.

人類は氷河期には、当時生息していた寒系大型獣である〔① 〕などを狩って生活していたが、地球の温暖化で少なくなった〔① 〕にかわって生息し始めた暖系小型獣の〔② 〕、イノシシを狩るために〔③ 〕などを発達させたり、それに伴って鏃（やじり）や針などに用いた〔④ 〕・細石器を発達させ、より楽に蛋白質を得るために〔⑤ 〕・牧畜を開始し、定住生活を送るようになっていった。

### <記入欄>

- ① [ ] ② [ ] ③ [ ]  
④ [ ] ⑤ [ ]

[ ] 年 [ ] H No. [ ] 氏名 [ ]